

「グリーンシステム」について理解を深めよう！

講演会

世界中であふれるプラスチックごみの問題と わたしたちの Rびん について

プラスチックごみの問題は、地球規模の問題です。今、わたしたちの安心安全な暮らしや健康がおびやかされています。環境問題に先進的な取り組みをしている京都・亀岡市で、長年活動をされてきた大阪商業大学准教授の原田禎夫さんにお話をさせていただきます。

持続可能な社会のために、一人一人の行動をどのように変えていけばよいのでしょうか？
みなさん、一緒に考えていきましょう。



年間 800 万トン以上のごみが海に流出、このままだと 2050 年には魚の量よりプラごみの量が多くなる！

講師の原田先生への質問は裏面にご記入ください

日時 2022年7月13日(水) 10~12時
会場 ドーンセンター 1F パフォーマンススペース
(託児室は 4F 和室 1・2)

大阪府中央区大手前 1-3-49
京阪「天満橋」駅、Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅
JR 東西線「大阪城北詰」駅

講師 原田 禎夫さん



大阪商業大学 准教授
NPO 法人
プロジェクト保津川 代表理事
生活クラブ京都エルコープ 組合員

持ち物 筆記用具

必ずマスク着用でお越しください

*緊急事態時は主催者が中止と判断した場合のみ電話で連絡いたします

*開催についての問い合わせ、託児に関する当日連絡先は下記へお願いします

問い合わせ先: 茨木本部 組織運営課 TEL 072-641-5547

当日連絡先: 宮田 TEL 090-6670-8358

キリトリ

〔プラスチックごみ問題と Rびん 講演会〕 **参加申込書** 必ずこの申込書を提出してください。

2022年度 締切 6月24日(金) 《戻り先》 茨木本部 環境委員会

ブロック名	地区名	連絡のつく電話番号	名前	組合員コード

☆ 託児申込書 ☆				
託児料はひとり 100 円 *エッコロ共済加入の方は無料 *1 歳未満は託児の申し込みはできません。同伴での参加を希望される方はご相談ください				
必ず連絡のつく電話番号		FAX 番号 (あれば)	エッコロ共済	加入・未加入
お子さんの名前 (ひらがなで)				
お子さんの年齢・性別	才 ヶ月 (男・女)	才 ヶ月 (男・女)	才 ヶ月 (男・女)	
アレルギー	無・有()	無・有()	無・有()	

※記入された情報は規則に沿って管理し、生活クラブ生活協同組合大阪の活動以外の目的には使用しません。
お問い合わせ先 生活クラブ生活協同組合大阪 組織運営課 TEL 072-641-5547

===当日のスケジュール予定===

10:00~10:05 あいさつ
10:05~11:05 原田禎夫さん講演会
11:05~11:20 質疑応答
11:20~11:45 グループミーティング
11:45 託児お迎え
11:45~12:00 終わりのあいさつ・環境委員会の今後の活動について



わたしたちは毎週 5g (クレジットカード 1枚)
のプラスチックを食べている!

日本は、プラスチックごみ大国だといわれています。

プラスチックごみがあふれている現状、どういう問題が起きているのでしょうか。

プラスチックは加工しやすくとても便利な素材で、わたしたちの身の回りにはたくさんのプラスチックがあふれています。

問題なのは、不必要に使い捨てることです。

過剰な容器包装、プラスチックのスプーンやフォークなどを事業者は提供し続け、わたしたちはそれを利用し続けて良いのでしょうか。

コストのかかるごみ回収部分を自治体が担い、この部分が税金でまかなわれているということから、

事業者はプラスチック製品の製造や販売に今後より一層の責任をもたなければいけません。

わたしたち消費する側の責任についてはどうでしょうか。

みなさんはどう考えていきますか？

また、生活クラブが誇る「グリーンシステム」について理解を深めましょう。

「**R**びん」のような仕組みが全国的になれば、ゼロウェイストの考え方がもっと広まるのかもしれない。

ムダなものや unnecessary な廃棄物を減らし、なるべくごみを出さないようにしていくゼロウェイストの考え方を、わたしたちは

「グリーンシステム」という仕組みを通して実践してきました。

わたしたちはどうしていくべきなのか、今一度考えてみませんか？



講師の原田先生に質問したいことなどをご記入ください